# 事務事業チェックシート

事務事業No事業名

 556
 共同作業場管理事業

 長期総合計画
 1
 安定した雇用を生み出す産業が元気なまち

 政策
 1
 地域を支える既存産業の振興

 施策
 1
 地域を支える既存産業の振興

 取組方針
 1
 製造業の強みを次世代に引き継ぐための中核的企業の発掘

と成長の促進

## [事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費		管理経費	0			
事来四月(1)	その他						
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務				
事来四万(4)	その他	0					
	会計	一般会計					
	款	商工費					
会計・	項	商工費					
予算区分	目	通商産業振興費					
	大事業		通商産業振興事業	É			
	中事業	共同作業場管理事業					

事業種別	継続		関連個別計画				
事業年度	無し	~	無し	担当課・担当課長・Tel	商工振興課	田伏 密宏	435-1233
事業実施の根拠法令	和歌山市共同作業場	景条例		関連課		•	

## 1 事業内容

	L	<b>事業</b> 円谷								
٢		(「誰・何」をどう	ういう状態にするための事業	カゝ)			全体事業概要			
Γ		地域住民の雇用の場である非	共同作業場を円滑に管理、運	営することに	歴史的、社会的理由により、生活環境の安定が阻害されている地域住民の雇用の場である共同作業場を円					
1		より、生活環境の改善、産業	業の振興等を図る。		滑に管理、運営	営することにより、生活環境の	改善、産業の振興の増進を図る	0		
1										
	事									
-   -	事業目的									
	药									
1										
L										
Γ			平成30年度	平成3	1年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度		
		/	・施設内の所々修繕	市内7ヶ所ある	る共同作業場の	市内7ヶ所ある共同作業場の	市内7ヶ所ある共同作業場の	市内7ヶ所ある共同作業場の		
1		/	<ul><li>敷地内の樹木伐採</li></ul>	管理、運営に基	必要な所々修繕	管理、運営に必要な所々修繕	管理、運営に必要な所々修繕	管理、運営に必要な所々修繕		
		/	<ul><li>火災保険料の負担</li></ul>	料、火災保険料	斗、敷地内の樹	料、火災保険料等を負担する	料、火災保険料等を負担する	料、火災保険料等を負担する		
:	事	/		木伐採料等を負	負担する。	0	o	0		
	事業为	/								
	容									
1		/								
1										
		/								

#### 2 事業コスト

事業費等 (千円)		平成30年度		平成3	平成31年度		令和02年度		3年度	令和04年度	
<b>于</b> 术貝寸	- (111)	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事	業費	1,893	5, 628	2, 454	2, 320	1, 235	615	1, 132	0	1, 132	(
伸び率	5 (%)	△67.8%	16. 3%	29.6%	△58.8%	△49. 7%	△73. 5%	△8.3%	△100%	0%	0%
	正規職員	7, 833	8, 632	8, 699	9, 746	9, 635	3, 902	4, 937	0	4, 937	C
人件費	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	7, 833	8, 632	8, 699	9, 746	9, 635	3, 902	4, 937	0	4, 937	0
国庫	支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
そ(	の他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C
一般財源	(税等)	1,893	5, 628	2, 454	2, 320	1, 235	615	1, 132	0	1, 132	C
所要人数	正規職員	0. 98	1.08	1.08	1. 21	1. 21	0. 49	0. 62	0.00	0. 62	0.00
(人)	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳 所々修繕料900千円、火災保険料152千円、委託料80千円											

#### 3 目標及び実績

	日保及U·天順							
	指標名	単位		平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度
	共同作業場数		目標値	7	7	7	7	7
_		か所	実績値	7	7	7		
活動指標			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	稼動している共同作業場数		目標値	7	7	7	7	7
		か所	実績値	6	6	6		
成果指標			達成度(%)	85. 7%	85. 7%	85. 7%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					

## 4 事業の評価

_ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	0	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	0	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	0	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	0	適正		負担は求められない	見直しが必要

# 5 今後の方向性(担当課評価)

<u> </u>	24	T (177 11 HVH)	· III				
事	充実						
事業内容の	現状維持			0			
容の	縮小						
方向性	廃止						
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大		
		コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	当該施設は同和構造改善事業の一事業として、地場産業の発展と地元住民の雇用促進のため建築された建物である。国策としての同和構造改善事業は平成14年に終了し、予算面等において現状から充実させることは困難であるが、一方で、現在休止中の1施設を除き、利用中の施設については一定数の地元住民が雇用されており、地元経済の活性化に貢献している。そのため、今後も地元住民の雇用場所として当該施設を活用させる必要があるため。
見直し・改善内容	現在未利用中の1施設につき、地元住民と協議し、活用方法を検討していく。また、当該施設の利用者に対し、未利用施設の有効活用を呼びかけていく。また、施設の老朽化が進んでいるため、修繕を行うなど維持管理にもいっそう取り組んでいく。